

経営比較分析表（令和元年度決算）

山梨県北杜市 塩川病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	15	-	ド透訓	救へ輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
46,652	12,228	第2種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

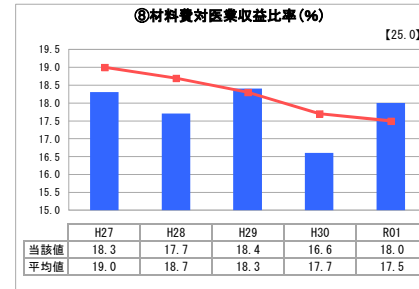
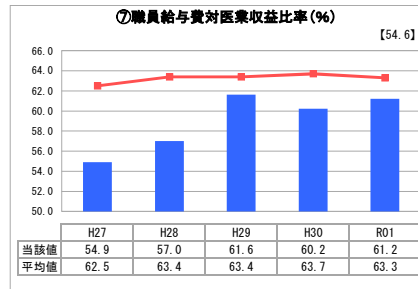
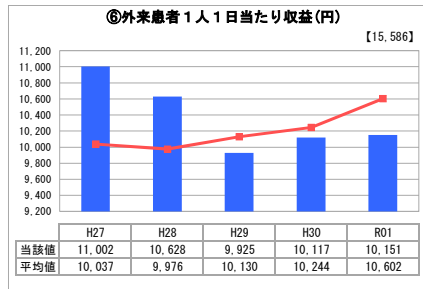
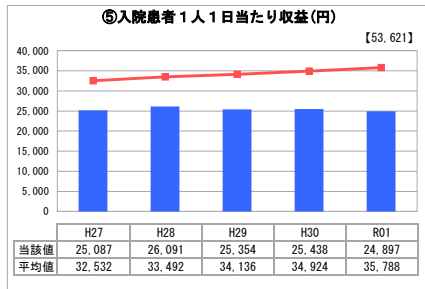
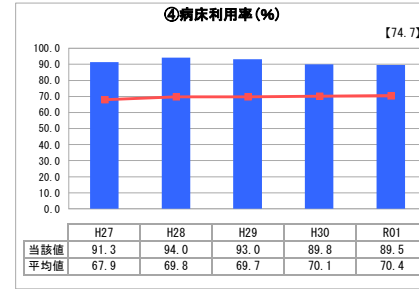
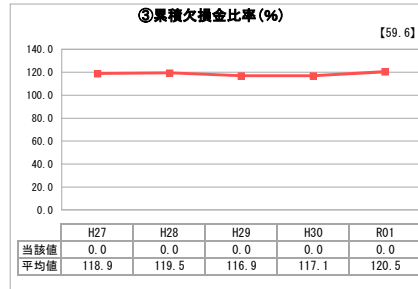
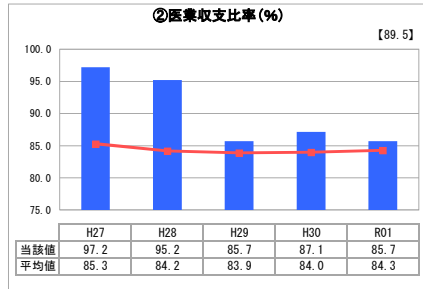
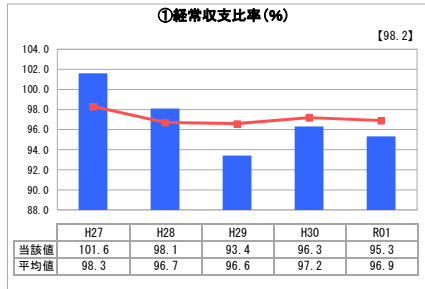
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
54	54	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	108
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
54	54	108

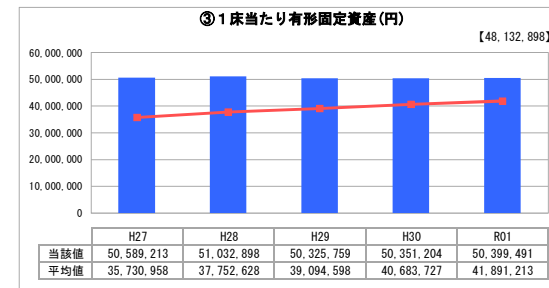
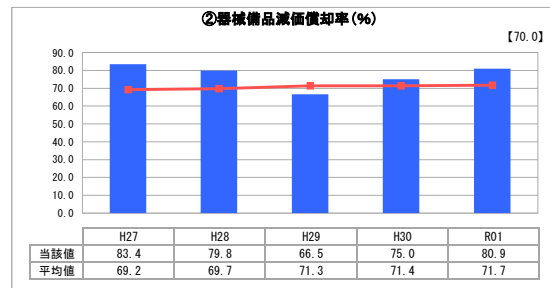
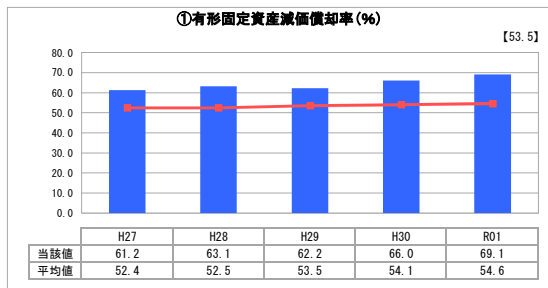
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は、救急告示病院として、地域の急性期医療の一端を担い、また、療養病床を有し、併設老健・訪問看護ステーションと協働し、慢性期医療及び在宅復帰支援を行っている。へき地医療拠点病院の指定も受けており、急性期から慢性期、在宅復帰支援、へき地への医療提供と、ケアミックスの病院として、幅広い役割を地域において担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当院の経常収支比率は、医療機器の更新時期にあたり減価償却費が増大していることにより100%を下回った。しかし、病床稼働率が89.5%と高値であることにより、医療収支比率においては類似病院平均値を上回っている。そのためキャッシュフローは良好であり、累積欠損金もなく健全な経営を続けている。入院単価は、一般病棟と療養病棟を同病床数設置しているため平均を下回っているが、一般病床単独で比較すると同等の単価となっている。また、職員給与費対医療収益比率も、医療収益の堅調さが反映され平均値を下回っており、効率的な運営を行っている。

2. 老朽化の状況について

当院は、平成16年度に新館建設・本館改修事業を行っており、構築物については、当面の間建設及び改修の予定はない。設備・医療機器等については、新館建設時に設置・購入したものが多く15年を迎え、初回又は2回目の更新の時期が重複している。減価償却費及び資産減耗費が経常収支比率に及ぼす影響とキャッシュフローの状況を総合的に判断し、健全な経営が維持できるよう、計画的に更新を行っている。

全体総括

当院は、各種指標が類似病院と比較しても良好であり、キャッシュフローも堅調に推移しており、現状では健全な経営を行っていると考えられる。設備及び医療機器の更新にあたり経費が増大し、経常収支比率が一時的に悪化していることはやむをえない状況であるが、設備投資について総合的に判断し、健全な経営を維持していく。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。